



やまゆり

令和8年7月16日

八王子市立打越中学校

学校だより No. 4

目指す学校像『共に学び高め合う思いやりと笑顔あふれる学校を目指して』

目指す生徒像『誇れる上級生 学ぶ下級生』



共生社会に向けて

校長 三浦 壮次

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。1学期も残すところわずかとなり、生徒たちは学習や学校行事、部活動など、それぞれの場面で充実した日々を過ごしてきました。5月の体育祭では、実行委員がリーダーシップを発揮し、学年を超えて仲間を励ましながらか学校全体を盛り上げてくれました。また、部活動で選手権大会などに向けて努力を重ね、本番では3年生がこれまで積み重ねてきた成果を存分に発揮する姿が見られました。その全力で取り組む頼もしい姿は、後輩たちにとって憧れと共に大きな目標になったのではないのでしょうか。

さて、本年度、本校の**特別支援学級（5組）は開設40周年**、**日本語通級指導学級は開設20周年**という節目を迎えました。40年前、本校に特別支援学級（当時は身障学級）が開設された背景には、「障害のある生徒が安心して学べる場をつくる」という願いだけでなく、「共に学び、互いを理解し、支え合う心を育てたい」という保護者や教育関係者等の熱い思いがありました。そして、その想いは受け継がれ40年という歴史を重ねてきました。

また、日本語の通級指導学級も20年にわたり、日本語の習得を支援するとともに、多様な文化や価値観を認め合う教育を積み重ねてきました。言葉や文化の違があっても、「共に学び、共に成長していこう」という願いのもと20年間続いてきました。

これらの学級の歩みは、本校の**インクルーシブ教育**を支える大きな原動力になっています。本校が大切にしている「**共に学び高め合う、思いやりと笑顔あふれる学校**」という学校像もこうした歩みの中で育まれてきたものです。一人一人の違いを認め、互いに支え合うことは、これからの**共生社会**を生きる子どもたちにとって、何より大切な力になると考えています。これからも「思いやり」や「優しさ」を基盤にした教育活動を実践してまいります。

あと1週間ほどで夏休みを迎えます。新しいことに挑戦したり、家族や地域との時間を大切にしたり、自分自身を見つめ直したりする貴重な機会です。一方で、生活リズムを整え、交通事故や熱中症、水の事故などには十分注意し、安全で健康な毎日を過ごしてほしいと思います。2学期には、一回り成長した生徒たちの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。

保護者・地域の皆様には、1学期間、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申

◆◆ 通知表の記載事項について ◆◆

本校では昨年度より、通知表及びキャリアパスポートの通信欄に記載する生徒個別の所見を、1学期及び2学期については教育相談で各ご家庭に具体的にお伝えしています。学年末については、通知表に個別の所見を記載しますので、予めご了承くださいませようお願いいたします。「地域の諸活動」の記録につきましては、2学期に記載いたします。なお、5組につきましては学習の記録について一部変更がございます。

～学校閉庁日のお知らせ～

8月7日（金）～8月14日（金）の間は、学校閉庁日となります。生命にかかわる重大な事態が発生した場合は、以下までご連絡ください。

八王子市教育委員会学校教育部 ©電話 教職員課 042-620-7404 教育総務課 042-620-7323